

大崎地方ダム総合事務所から 県工事受注者の皆さまへお願い

県では、事故防止を図るために「第6次県工事事務所事故防止対策推進計画」及び「令和6年度工事事務所事故防止対策事業計画」を策定しております。令和6年度県工事事務所事故防止対策事業計画では、工事事務所の発生傾向を踏まえ、事務所ごとに安全管理目標及び具体的な取組を定めて、重点的に実施していくこととしております。

このことから、大崎地方ダム総合事務所では、下記のとおり安全管理目標を設定し、目標達成のための具体的な取組を掲げ、事故防止に取り組んでいくこととします。皆様のご協力をお願いいたします。

安全管理目標

労働災害について

- ・ 事故件数（軽微な事故を含む）、「0件」を目標とします。

公衆災害について

- ・ 「1件以内（前年比50%の減少）」を目標とする。
- ・ 特に、架空線接触事故は「0件」を目標とします。

具体的な取組

- 監督職員及び主任監督員による現場点検を月1回必ず行う。
- 「斜面作業」や「足場設置」の工事が多いことから、危険の見える化や4S（整理・整頓・清掃・清潔）の徹底、防滑靴の着用など安全パトロール等を通じて指導する。
- クレーン作業を行う場合、架空線への接触が生じないように、位置の確認や見張り員の配置を徹底する。
- 「慣れ」や「慢心」が原因となる事故が多いことから、定期的に発注者自ら現場に向かい注意喚起を行う。

近年の事故事例

発生日時：令和5年3月11日（土）11：45頃

事故の型：物損公衆災害（資材落下）

被災状況：ダム取水施設の一部破損

事故状況：ダム取水施設内でのゲート等設備工事において、仮設足場の解体撤去時に足場部材を建物内からクレーンを用いて外部へ搬出する作業をしていたところ、誤って部材の一部を取水施設内に落下させたもの。また、落下した部材により取水施設設備の一部が損傷したもの。

事故原因：不安定な状態での吊り上げ、部材落下を考慮した作業方法の検討不足など。

各種紹介

- 「第6次県工事事務所事故防止対策推進計画」（宮城県事業管理課 HP）
URL：「<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/dai6jisuisinnkeikaku.html>」
- 「令和6年度県工事事務所事故防止対策事業計画」（宮城県事業管理課 HP）
URL：「<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/reiwa6jikoboushitaaisaku.html>」
- 「職場のあんぜんサイト」（厚生労働省 HP）
URL：「<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/#>」
- 「エイジフレンドリーガイドライン」（厚生労働省 HP）
URL：「https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10178.html」

QRコード

